

40年ぶりに復活した 縫ノ池湧水の保全と地域づくり

佐賀県白石町

縫ノ池湧水会

佐賀県白石町川津地区の縫ノ池は、約800年の歴史があり、その広さは6,000m²に及びます。池の中央には住民が信仰を寄せる巖島神社があり、境内には、メタセコイヤやイチヨウの木が立ち並び、池と一体となった見事な景観を醸しだしており、訪れる人々を楽しませています。

この縫ノ池は、昭和30年代の前半からの地下水汲み上げにより、湧水がとまっていたが、今では、佐賀導水事業による飲料用水源の切り替えにより、約40年ぶりに湧水が復活し、以前のような美しい姿を取り戻しました。これを契機に地域では、復活した湧水を守り、縫ノ池を以前のような憩いの場・交流の場にしようと、平成14年に住民全員参加で「縫ノ池湧水会」（会員260名）を発足しました。

この活動は、地域の活性化や自然環境の保全を目的に、湧水を使ったイベントや池の環境保全活動・水文化の継承を行っています。内容は、池内の水草除去や池周辺の環境整備などを行っているほか、毎年、地域の水路の生き物調査や釣り大会などのイベントを実施したり、縫ノ池にまつわる言い伝えや由来をもとに、湧水を使った茶会や放生池の復活イベントを開くなど、

年間を通して地域の人々との交流や水辺の体験学習を実施しています。このように縫ノ池の湧水復活を機に始まった活動は、自分のふるさとや水を大切にする思いから、地域のコミュニティの形成、世代間コミュニケーションの活性化に繋がっており、積極的な活動を展開しています。



池の湧き水を使って開かれるお茶会の様子



夏休みに開催される魚釣り大会



湧き水を汲みに訪れる人々



子供も大人も一緒に協力して池の清掃活動



素晴らしい景観を見せる晩秋の縫ノ池

- ◆所在地
佐賀県杵島郡白石町大字湯崎字川津
- ◆活動内容
キャンドルナイト：7月中旬、釣り大会：8月中旬、お茶会：10月下旬
生き物調査：10月下旬、花いっぱい運動：3月中旬と9月中旬
- ◆活動主体名
縫ノ池湧水会
- ◆連絡先
縫ノ池湧水会事務局
0952-68-3491



手づくり郷土賞について

講評

一般部門

大賞部門

資料集